

横瀬芦ヶ久保赤谷 矢花橋ボルダー

2017.3.30 rctK

昔、横瀬川の他のボルダーや、山の中にある赤谷ボルダーをトライした際、このボルダーエリアは何度も見ているのだが、なぜかトライする機会は今回まで訪れなかった。理由はといえば、上部のボルダーは面白そうなハングはあったものの、ランディングが悪く、マット無しではトライが躊躇われたこと、また、橋の側のボルダーは、苔が多く、掃除が大変と思われたことが大きかったのではないと思われる。

今回トライすることになったきっかけは、吾野の南川ボルダーをトライした際、ちょっと覗いてみたところ、何本か面白そうな課題が作れると思われたからである。

3月下旬に、先ずいつも通り全体のゴミ拾いから始め、下地の整備、岩全体のクリーニングを行いトライをする。その間、雨や雪の日を挟んで、実質3日ほどであった。何本か登れない課題が残ってしまったが、一応今回に関しては終了とした。

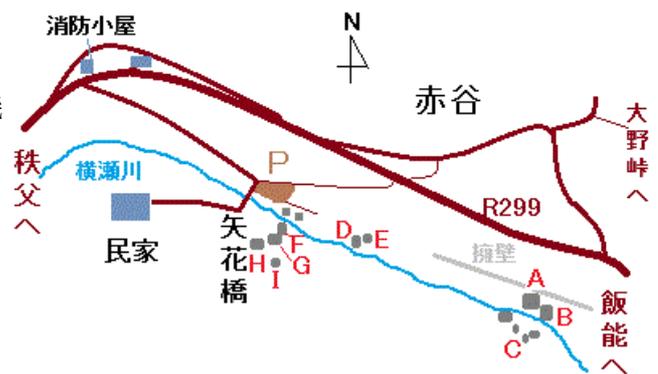
アクセスと駐車については、国道299を秩父方面へ向かい、正丸トンネルを抜けて暫く行き、もう一つ短いトンネルを抜けた先が赤谷地区となるので、左対岸に1件の民家が見えたら右の旧道に入る。旧道からまたR299に出たら左折し、直ぐ先で右下へ矢花橋への細い道に入り、橋まで下っていくと数台置ける駐車スペースがある。

駐車は、このスペースに置くこともできるが、釣り師たちも利用するので、他に車が駐車していることもあり、2台ぐらい駐車していたら、転回が厳しくなるので、旧道の消防小屋あたりのスペースに駐車し、徒歩で入ったほうが良い。

なお、橋から先の道路とスペースは民家の私有地となっているようなので、絶対駐車しないように。

この付近は、国道を走る車の音は気になるが、川原自体は明るく開放的で、また岩間をぬる水の流れが非常にきれいで、川遊びにはお薦めの場所である。

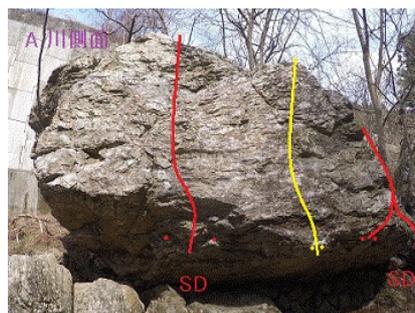
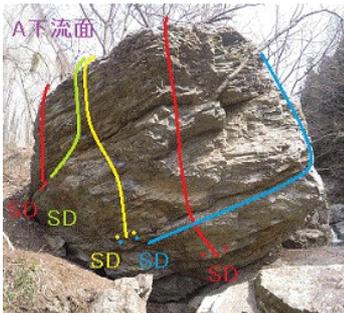
今回、ボルダートライを前に、橋からA岩付近までほとんどのゴミを回収したが、国道からのポイ捨てゴミが非常に多かった。さらに、地元の方と言葉を交わした際には、川遊びに来てゴミを勝手に捨てていくのが非常に困ると言っておられた。今後雨後の増水等で上流からゴミが流れ下ってくることも考えられるので、もし訪れることがあったら少しでもゴミを拾って帰ってもらうようお願いしたい。



《課題紹介》

●A・B・C岩

A岩は、このエリアの中で最も大きなボルダーだが、下流面は上部までハングしているも



の、川側面は下部のハングを抜けると易くなってしまい。ボルダーとしては、今ひとつというところ

ろである。

下流面は易しいが、高さがあり、ランディングが悪いところがあるので、マットとスポッターが欲しい。また、脆い部分を大分落としたが、完全ではないので、心配なら確認をしていただきたい。

川側はSD課題が数本あり、ハング越えは楽しいものの、ハング上は易しくなってしまう。最も左寄りのハングのSD課題(ラインは入れてない)は未解決である。

B岩は、右の川寄りの岩で易しいが、SDスタートにするとそこそこ楽しめる。

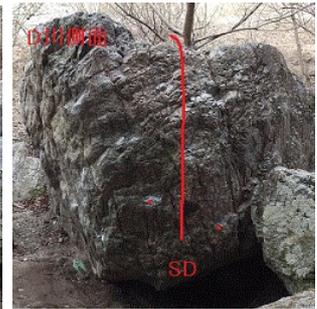
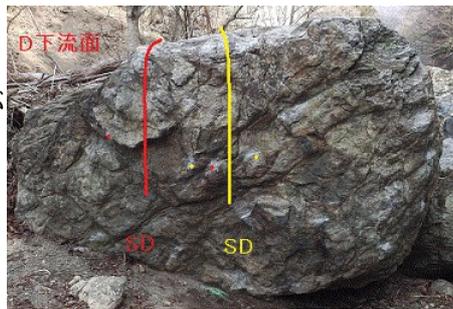
C岩は対岸(左岸)の山際にある小さな岩。顕著なガバホールドからSDスタート。

●D・E岩

D岩は、小さいがムーブは意外ときつい。下流面の黄色ラインは引きつけからのデッドで岩上のホールドを取るがフットホールドが悪い

川側の課題は、右足をガバにヒールをかけた状態でスタートする。

E岩は、D岩の上流側にある小さな岩。右手はハング内、左手はリップ少し下のホールドからSDスタート。



●F・G・H・I岩

矢花橋の上流側左岸にある4個ほどの小さなボルダー群。

F岩は、川側の卵型のボルダー。

小さいボルダーだが、左の赤ラインはそこそこ面白い。

G岩は大きい、下部がハングしているだけなので、SDの短い課題が何本かあるだけである。岩と山側間に流木が溜まりやすいが、流木で水溜りを埋めてあるので、トライ可能となっている。

H岩は、山側にあるハングした岩。下地が悪く岩がごつごつと飛び出しているため、トライの際はマットを利用した方が安心。SD課題が何本かある。

I岩は、G岩から山側に一段上がった所にある2段ハングの岩。取り付きがジメジメしている。

